

# 令和2年度事業報告

令和2年度は、一般社団法人千葉県産業資源循環協会へと名称変更して3年目に当たり、前年度までの成果と課題を踏まえ、事業計画に基づき、適正処理の推進や環境学習の普及促進、労働災害防止計画の着実な進捗などに重点を置いて各事業を実施することとしていた。

しかしながら、令和元年12月に中国において原因不明のウイルス性肺炎として確認された「新型コロナウイルス感染症」は全世界へと感染が拡大し、日本においても4月7日に東京、千葉を含む7都府県に、特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発せられる事態となった。

このため、いわゆる密閉、密集、密接の「三密」を回避し、感染リスクを下げるため、不要不急の外出やイベント開催の自粛、テレワークの推進等が強く求められた。その後、緊急事態措置の効果や新たな生活様式の定着等により新規感染者数は減少し、5月25日には、緊急事態宣言が解除され、感染拡大防止に努めながら経済社会活動の活性化が段階的に図られるようになった。

しかし、人の移動の活発化に伴い、お盆休みにかけて第2波が、そして暮れからは第3波が襲来し、令和3年1月8日から首都圏1都3県を対象とした2回目の緊急事態宣言措置が取られる状況に追い込まれ、漸く3月21日に緊急事態宣言が解除された。

このように、令和2年度は、「新型コロナウイルス感染症」に翻弄された1年であり、協会活動も事業の中止や規模縮小、事業形態の見直し等を余儀なくされた1年であった。

## 自主事業部門（継続事業1）

### 1. 調査研究・広報事業

- ① 各種印刷物等の配布、ホームページへの掲載、委員会・部会・講演会等を通じ、随時、会員に法改正・行政施策の情報提供を行った。
- ② 産業廃棄物管理票（マニフェスト）について情報提供を行った。
- ③ 「ヒヤリ・ハット」事例の収集を継続的に行い、令和2年9月末までに収集した事例をホームページに掲載するとともに、「令和2年ヒヤリ・ハット事例」を会員に送付するなどして、その活用を促した。

## 2. 労働安全衛生推進事業

令和2年度からの3年間を実施期間とする「第2次労働災害防止計画」を策定し、「令和4年の死亡者数をゼロにする」、「令和4年の休業4日以上の死傷者数を平成24～26年の実績平均に比して20パーセント以上減少させる」を目標とし、労働災害防止に向け取り組んだ。

また、(公社)全国産業資源循環連合会から提供された「当業界における労働災害に関する報道情報」および「参考となる類似事故とその対策情報等」を会員へ周知した。千葉県内の労働災害の発生状況等について情報収集・取り纏めを行い、ホームページに掲載するなど、会員企業だけに留まらず、広く安全衛生に関する情報提供に努めた。

## 3. 研修事業

### (1) 協会独自の研修会等

- ① KYT（危険予知訓練）研修会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）  
開催予定 令和2年10月上旬  
場 所 千葉県自治会館
- ② 労働災害防止セミナー（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止）

### (2) 許可申請に関する講習会等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、(公財)日本産業廃棄物処理振興センターが実施する令和2年度許可講習会は、「暫定講習会」として、オンライン講義を事前に受講し、その後、会場で試験を受ける2段階形式の講習会とされた。協会は、講習会試験の実施について、受付業務及び運営業務に協力した。

#### ① 産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会試験

| 課 程                  | 開 催 日                   | 会 場      | 人 数  |
|----------------------|-------------------------|----------|------|
| 産廃収運                 | 令和2年7月29日(水)            | ポートプラザちば | 48名  |
|                      | 令和2年8月21日(金)            | ポートプラザちば | 48名  |
|                      | 令和2年8月27日(木)            | ポートプラザちば | 42名  |
|                      | 令和2年11月10日(火)           | ポートプラザちば | 67名  |
|                      | 令和2年11月11日(水)           | ポートプラザちば | 50名  |
|                      | 令和3年3月10日(水) (午前・午後の2回) | ポートプラザちば | 110名 |
| 産廃処分<br>特管収運<br>特管処分 | 令和2年8月20日(木)            | ポートプラザちば | 26名  |
|                      | 令和2年9月8日(火)             | ポートプラザちば | 19名  |

| 課 程  | 開 催 日         | 会 場      | 人数  |
|------|---------------|----------|-----|
| 産廃処分 | 令和2年11月25日(水) | ポートプラザちば | 39名 |
|      | 令和2年11月26日(木) | ポートプラザちば | 36名 |

② 産業廃棄物処理業の更新許可申請に関する講習会試験

| 課 程  | 開 催 日                 | 会 場      | 人数  |
|------|-----------------------|----------|-----|
| 収集運搬 | 令和2年7月29日(水)          | ポートプラザちば | 49名 |
|      | 令和2年8月21日(金)          | ポートプラザちば | 48名 |
|      | 令和2年8月27日(木)          | ポートプラザちば | 34名 |
|      | 令和2年8月28日(金)          | ポートプラザちば | 21名 |
|      | 令和2年9月9日(水)(午前・午後の2回) | ポートプラザちば | 34名 |
|      | 令和2年9月10日(木)          | ポートプラザちば | 26名 |
|      | 令和2年11月10日(火)         | ポートプラザちば | 73名 |
|      | 令和2年11月11日(水)         | ポートプラザちば | 41名 |
|      | 令和2年12月9日(水)          | ポートプラザちば | 42名 |
|      | 令和2年12月10日(木)         | ポートプラザちば | 19名 |
|      | 令和3年2月2日(火)           | ポートプラザちば | 55名 |
|      | 令和3年2月3日(水)           | ポートプラザちば | 39名 |
|      | 令和3年3月18日(木)          | ポートプラザちば | 62名 |
|      | 令和3年3月19日(金)          | ポートプラザちば | 61名 |
| 処 分  | 令和2年8月28日(金)          | ポートプラザちば | 31名 |
|      | 令和2年9月10日(木)          | ポートプラザちば | 13名 |

③ 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会試験

| 開 催 日         | 会 場      | 人数  |
|---------------|----------|-----|
| 令和2年7月28日(火)  | ポートプラザちば | 50名 |
| 令和2年8月20日(木)  | ポートプラザちば | 46名 |
| 令和2年8月27日(木)  | ポートプラザちば | 47名 |
| 令和2年9月9日(水)   | ポートプラザちば | 47名 |
| 令和2年11月25日(水) | ポートプラザちば | 73名 |
| 令和2年11月26日(木) | ポートプラザちば | 72名 |
| 令和2年12月9日(水)  | ポートプラザちば | 36名 |
| 令和2年12月10日(木) | ポートプラザちば | 39名 |
| 令和3年2月2日(火)   | ポートプラザちば | 41名 |

| 開催日          | 会場       | 人数  |
|--------------|----------|-----|
| 令和3年2月3日(水)  | ポートプラザちば | 45名 |
| 令和3年3月18日(木) | ポートプラザちば | 62名 |
| 令和3年3月19日(金) | ポートプラザちば | 61名 |

### (3) その他研修

(公社)全国産業資源循環連合会が主催する「産業廃棄物処理実務者研修会－基礎コース」の開催に協力を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止となった。

## 4. 適正処理及びリサイクル等普及推進事業

### (1) 相談指導事業

- ① 産業廃棄物の適正処理のため、電話等による相談に応じた。処分先の間合せについては、協会ホームページの「業者検索システム」を活用し会員処理業者を斡旋した。
- ② 各種許可、届出手続き等について、随時相談に応じた。

### (2) 広報啓発事業

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため記念式典等は開催できなかったが、協会設立40周年を記念し、「祝辞・寄稿」、「叙勲受章者」、「協会設立30周年からの主な事業」、「協会40年のあゆみ」等からなる協会報「40周年記念特集号」を発行し、関係者に配布した。
- ② 安全に対する意識を高めるために「安全標語」の募集を行ったところ、326点の応募があり、審査の結果、「危ないぞ！ 言える勇氣と聞く心 みんなで作ろう ゼロ災職場」が最優秀賞に選ばれた。協会ホームページのトップページに掲載するなど、協会の各種広報活動に使用していく。
- ③ 「協会報」(2020夏号、2021冬号)を発行し、会員、関係官公庁、各種団体、各都道府県協会、排出事業者等に配布し、協会の活動状況、関係行政機関の通達、産業廃棄物処理に関する情報提供を行った。
- ④ 協会ホームページの内容を充実させ、排出事業者等に最新の情報提供を行った。  
【URL : <https://www.chiba-sanpai.or.jp>】
- ⑤ 日本建設業連合会等発行「建設廃棄物処理委託契約書」等、出版物を有償頒布した。
- ⑥ 各種新聞、刊行物への広告及び掲載記事等を通じて協会活動の広報啓発を行った。
- ⑦ 第15回夏休みエコ絵画コンクールに協賛した。

- ⑧ 「エコメッセ 2020in ちば」に協賛した。  
開催日 令和2年11月1日（日） オンライン開催
- ⑨ 第20回千葉県廃棄物適正処理推進大会  
（実行委員会の一員として参画）  
開催予定 令和3年1月下旬（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）  
場 所 千葉県教育会館  
式典は中止となったが、感謝状は別途、贈呈された。  
当協会からは下記の11名が表彰された。  
千葉県循環型社会形成推進功労者表彰  
『千葉県知事感謝状』  
坂口 浩 氏 （千代田鋳砕株）  
水内 郁夫 氏 （株京葉興業）  
『千葉県環境生活部長感謝状』  
相川 秀一 氏 （株京葉興業）  
伊藤 公子 氏 （共同リサイクル株）  
久我 通孝 氏 （J&T環境株）  
小池 陽二 氏 （株タケエイ）  
沢下 忍 氏 （株市川環境エンジニアリング）  
中平 章 氏 （高俊興業株）  
平澤 雅彦 氏 （大平興産株）  
村越 光訓 氏 （千葉オイレッシュ株）  
吉田 理和 氏 （株富澤商店）  
主 催 千葉県廃棄物適正処理推進大会実行委員会  
（構成員） （一社）千葉県産業資源循環協会・千葉県環境衛生促進協議会・  
千葉県産業廃棄物処理業協同組合・（一財）千葉県環境財団・  
（一社）千葉県環境保全協議会・（一社）千葉県建設業協会
- ⑩ 県民講座としての、一般県民を対象とした施設見学会  
（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止）

### （3）産業廃棄物管理票（マニフェスト）等普及推進事業

- ① （公社）全国産業資源循環連合会発行の『産業廃棄物管理票（マニフェスト）』及び建設六団体副産物対策協議会発行の『産業廃棄物管理票 建設系廃棄物マニフェスト』を有償頒布した。その他、「マニフェストシステムがよくわかる本」を有償頒布し、

産業廃棄物管理票の普及と適正処理の推進を図ったほか、記載方法等の問い合わせに応じた。

・マニフェスト頒布数

『産業廃棄物管理票（マニフェスト）』

|      |         |     |               |
|------|---------|-----|---------------|
| 直行単票 | 117,650 | セット | (前年度：122,390) |
| 直行連続 | 173,500 | セット | (前年度：182,500) |
| 積替単票 | 1,980   | セット | (前年度：2,860)   |
| 積替連続 | 6,000   | セット | (前年度：3,500)   |
| 計    | 299,130 | セット | (前年度：311,250) |

『産業廃棄物管理票 建設系廃棄物マニフェスト』

|      |         |     |               |
|------|---------|-----|---------------|
| 建設単票 | 148,300 | セット | (前年度：152,180) |
| 建設連続 | 132,500 | セット | (前年度：166,000) |
| 計    | 280,800 | セット | (前年度：318,180) |
| 合計   | 579,930 | セット | (前年度：629,430) |

- ② (公社) 全国産業資源循環連合会との電子マニフェスト運用支援業務委託契約に基づき、『操作体験セミナー』を実施し、電子マニフェストの普及、拡大を図る。

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)

#### (4) 災害廃棄物処理支援

令和元年房総半島台風等による県下の未曾有の被害に対し、災害協定に基づき、県から市町村が実施する災害廃棄物の処理等について協力要請があり、10市2町1広域組合と契約を締結し、60社の会員会社の協力を得て事業を実施した。

このうち、元年度中に事業が終了しなかった香取市、鋸南町及び九十九里町については、契約変更を行って、履行期間を延長して実施。2年8月末にすべての事業を完了した。

#### (5) 家畜伝染病発生時に殺処分した家畜等の処理支援

令和2年12月のいすみ市の採卵鶏農場での高病原性鳥インフルエンザの発生を1例目として、3年1月から2月にかけて、いすみ市、横芝光町、匝瑳市、旭市、多古町の農場で高病原性鳥インフルエンザがあわせて11例発生。

県との協定に基づき、殺処分された(約456万羽)「家きんの死体や汚染物品等の搬送・焼却処分に係る業務」に協力した。

(6) 排出事業者セミナー (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)

千葉県、(一社)千葉県環境保全協議会との共催により、「千葉県廃棄物リサイクル促進研修会」(Web録画配信の研修会)として開催。

(7) 優良産廃処理業者認定制度の普及促進

ホームページ等による情報提供等を通じて、廃棄物処理法の優良産廃処理業者認定制度の普及促進に努めた。

## 5. 環境保全対策事業

不法投棄等の不適正処理による支障除去に対する支援等については、該当事案がなかった。

## 6. 環境学習普及促進事業

県の「環境学習等行動計画」策定過程に合わせて行う予定の、県や教育委員会と連携・協働して行う資源循環型環境学習事業の検討は、県の策定作業の遅れにより、令和3年度に行うことになった。

千葉市立寒川小学校の協力を得て実施予定だった「環境学習授業」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

また、授業の教材として活用するためのDVD「ものが生まれ変わる様子を見に行こう！～プラスチック編～」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、撮影が令和3年度に延期となった。

### 受託事業部門(継続事業2)

#### < 県内産業廃棄物処理業者育成事業 >

##### 1. 産業廃棄物処理業者セミナー業務(千葉県・千葉市・船橋市・柏市委託事業)

県と委託契約を締結したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止。

開催予定 第1回 令和2年9月、第2回 11月

場 所 青葉の森公園芸術文化ホール

##### 2. 許可申請に係る相談業務(千葉県委託事業)

産業廃棄物収集運搬業(積替・保管を除く)の新規・更新・事業範囲変更の許可申請に

係る相談、優良認定制度に係る相談を実施した。

許可申請に係る相談時に、「水銀廃棄物の適正処理の推進のためのパンフレット」(環境省作成)とリーフレット「産業廃棄物の種類」を配布し、水銀廃棄物の取扱いについて周知徹底を図るとともに、適正処理とコンプライアンスの確保を呼び掛けた。

- ・新規許可に関する説明会 17回開催 出席者 37名
- ・新規許可申請 899件進達 延べ 1,503件相談
- ・変更許可申請 151件進達 延べ 239件相談
- ・更新許可申請 1,526件進達 延べ 2,142件相談
- ・変更届出書 840件進達 延べ 1,196件相談
- 合計 3,416件進達 延べ 5,080件相談
- ・優良産廃処理業者認定制度に係る相談 74件
- ・更新手続きの通知 2,015件

## 収益事業部門(収益事業)

### 1. 県収入証紙売捌き事業

産業廃棄物処理業許可申請に当たって県に手数料を納付する申請者の便宜を図るため、県から「県収入証紙売捌き所」の指定を受けて、県収入証紙を購入して、有償頒布(売捌き)をした。

### 2. 災害廃棄物処理市町村支援事業

市町村が実施する令和元年房総半島台風等により被災した家屋の解体(公費解体)に伴い発生する家屋解体廃棄物の処理を、鋸南町、南房総市及び鴨川市で行った。

- (1) 鋸南町災害廃棄物(損壊家屋)処理業務委託
- (2) 南房総市家屋解体廃棄物処理業務委託
- (3) 鴨川市災害廃棄物(損壊家屋)処理委託

## 法人管理等部門

### 1. 委員会、部会及び支部等の活動

廃棄物処理関係法令などの改正並びに業界の環境変化に迅速的確に対処し、会員の意見



や要望に応え得るよう、それぞれの問題について協議するため次のとおり開催した。

## (1) 委員会

### ① 総務企画委員会

令和3年度事業計画及び予算について、現状に対応した事業内容の見直しや新規事業について検討（Web会議）した。

### ② 広報研修委員会

40周年記念事業について協議し、協会報「40周年記念特集号」を発行。  
視察研修や県民講座について検討したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

### ③ 適正処理推進委員会

優良事業所及び優良従事者の選考、第20回千葉県廃棄物適正処理推進大会における被表彰候補者の選考を行った。

### ④ 安全衛生推進委員会

安全衛生研修事業、ヒヤリ・ハット事例の収集及び労働安全に関する表彰の選考について協議した。

### ⑤ 災害廃棄物対策委員会

南房総市及び鋸南町が実施する、令和元年房総半島台風等により被災した家屋の解体（公費解体）に伴い発生する、家屋解体廃棄物の処理事業について協議した。

### ⑥ 環境学習普及促進特別委員会

環境学習アドバイザー等も参加して、元年度に作成した教材DVD「ものが生まれ変わる様子を見に行こう！木くず編」の大人向けの活用方策について検討するとともに、2年度作成予定の「プラスチック編」について、シナリオ素案をもとに検討した。

### ⑦ 会員増強特別委員会

会員増強方策について検討した。

## (2) 部会

### ① 合同部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催せず。

### ② 建設廃棄物部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催せず。

### ③ 賛助会員建設部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催せず。

### (3) 支部会議

支部における諸問題を協議し、会員相互の情報交換、意見交換を行い、行政当局に対する要望事項をまとめた。なお、各支部とも会議終了後に開催している懇親会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は中止とした。

#### ① 中央支部会議

開催日 令和2年8月5日(水)  
場 所 三井ガーデンホテル千葉  
参加者 35名

#### ② 西支部会議

開催日 令和2年8月5日(水)  
場 所 三井ガーデンホテル千葉  
参加者 32名

#### ③ 南支部会議

開催日 令和2年8月5日(水)  
場 所 三井ガーデンホテル千葉  
参加者 38名

#### 【共通議題】

○災害廃棄物の対応について

ア. 令和元年度台風被害の状況について

千葉県 環境生活部 循環型社会推進課より説明

イ. 災害廃棄物処理の協力について

○意見交換

ア. 行政又は協会に対する意見・要望事項について

イ. その他

○連絡事項

ア. 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力要請について

千葉県 環境生活部 廃棄物指導課より説明

イ. 「ヒヤリ・ハット」事例の収集について

ウ. 安全標語の決定について

エ. 協会への加入促進のお願いについて

オ. 組合への加入について

カ. その他

## 2. 関係機関、団体との連携、協力

### (1) 行政との連携、協力

- ① (公社) 全国産業資源循環連合会を經由して主に環境省から提供される行政情報を協会ホームページに掲載し又は直接会員等に配布して、情報提供を行った。
- ② 千葉県環境生活部廃棄物指導課とは、支部会議等各種会議に担当者の出席を得るなど日常的に意思疎通を図った。
- ③ 千葉県環境生活部循環型社会推進課とも共催事業の打合せを行うとともに、災害協定や災害廃棄物の処理などについて随時、意見交換を行った。
- ④ 環境行政の推進に当たり、県及び柏市からの推薦依頼を受け、千葉県環境審議会委員として岩楯副会長が、柏市廃棄物処理清掃審議会委員として川嶋専務理事が就任し活動した。

#### ⑤ 行政懇談会

産業廃棄物の適正処理を推進するため、日常から行政に協力するとともに、千葉県及び3市と行政懇談会を開催し意見交換を行った。提案要望及び協議した事項は次のとおりである。

開催日 令和2年12月22日(火)

場 所 三井ガーデンホテル千葉

参加者 25名

内 容 ○意見交換

ア. 第10次千葉県廃棄物処理計画(素案)について

イ. 災害廃棄物処理について

ウ. 「千葉県県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱」について

エ. 「千葉県廃棄物処理施設の設置及び維持管理に関する指導要綱」について

オ. 最終処分場について

カ. 廃リチウムイオン電池発火防止対策について

#### ⑥ 千葉県廃棄物リサイクル促進研修会

千葉県、(一社)千葉県環境保全協議会との共催により、排出事業者の廃棄物処理に関する専門的知識の向上を図るとともに、廃棄物の回収・処理に係る事例紹介等を通じて排出事業者と処理事業者間の相互の理解を深めることを目的としたWeb録画配信の研修会を開催した。

開催日 <第1回> 令和3年1月19日(火)

<第2回> 令和3年1月22日(金)

参加者 <第1回> 74名  
<第2回> 69名

○第一部 廃棄物処理に関する法令等について

～持続可能な社会の実現に向けて～

1. 演題：排出事業者責任とその他法令基礎

講師：イーテラス(株) チーフコンサルタント 安井 智哉 氏

2. 演題：電子マニフェストのメリットと円滑な運用

講師：(公財)日本産業廃棄物処理振興センター 電子マニフェストセンター  
情報サービス部 普及対策室長 新井 博司 氏

○第二部 廃棄物の回収・処理に係る問題点及びリサイクル技術の紹介

1. 演題：建設系廃棄物リサイクルの現状と課題

講師：(株)タケエイ 執行役員 営業本部副本部長 古舘 将司 氏

2. 演題：廃油のリサイクル事業における問題点

講師：(株)東亜オイル興業所 環境マネジメント事業部

第一営業課 課長 舟瀬 直樹 氏

3. 演題：リサイクルへの取組みと化学物質等の処理困難物における事例紹介

講師：三友プラントサービス(株) 千葉営業所 所長 上野 恭裕 氏

## (2) 他団体との連携、協力

① (公社)全国産業資源循環連合会が行う諸事業並びに各種調査研究事業に、協会役員が委員として参加するなど、連合会の事業推進に協力した。

② 関東地域の都県協会と交流を図り、(公社)全国産業資源循環連合会を通じて国等に対する要望活動を行うとともに、産業廃棄物に関する諸問題について協議するため次のとおり参加した。なお、第64回関東地域協議会において、杉田会長が協議会会長に選任された。

・第64回関東地域協議会（書面決議）

第1号議案 令和元年度 事業報告について

第2号議案 令和元年度 事業収支報告について

第3号議案 令和2年度 事業計画(案)及び次回開催地承認について

第4号議案 令和2年度収支予算(案)について

第5号議案 協議会役員・連合会委員会・部会委員 改選(案)について

・第65回関東地域協議会（会長会議）

開催日 令和2年10月8日（木）

場 所 ホテルグランドパレス（東京都千代田区）

- 議 事
- ・リチウムイオン電池発火対策について
  - ・災害廃棄物処理への対応について
  - ・紙マニフェスト頒布推進費収入及び許可講習会実施協力金収入の減少に対する各協会の新たな収益事業の検討について
  - ・次回の開催について
  - ・その他

- ・事務責任者会議（10月）に参加した。
- ・事務担当者会議 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- ③ 一都三県建設混合廃棄物意見交換会に参加した。（3月）
- ④ （一財）千葉県環境財団のちば環境再生推進委員会委員として杉田会長が活動した。

### 3 . 新規会員の加入促進、会員間の連携強化

機会を捉えて、協会役員等により、協会未加入の産業廃棄物処理業者や排出事業者に対して事業内容等を説明し、産業廃棄物の適正処理について協力を求めるとともに、協会の事業紹介リーフレットを配布し、正会員及び賛助会員の加入促進を図った。

### 4 . 顕彰・表彰事業

- ① 会長表彰として、優良事業所2事業所及び優良従事者26名を表彰した。

【優良事業所】 ㈱高谷環境再生センター（市川市）

㈱富澤商店（千葉市）

【優良従事者】 ○10年以上従事、年齢30歳以上

安田慎太郎 氏（千葉オイレッシュ(株)）

浅地 豊 氏（㈱富澤商店）

篠原 斉 氏（J&T環境(株)）

安元 秀明 氏（J&T環境(株)）

熊野 雄治 氏（千代田鉦碎(株)）

茂木 勉 氏（大平興産(株)）

北島 博己 氏（㈱富澤商店）

吉野 真史 氏（㈱市原ニューエナジー）

伊藤 修一 氏（大平興産(株)）

御園 真人 氏（㈱ダイセキ 千葉事業所）

南雲 康裕 氏（㈱東亜オイル興業所）

鴫田 逸人 氏 ( 千葉オイレッシュ(株) )  
松永 直樹 氏 ( 新井総合施設(株) )  
浅井 真弓 氏 ( 株東亜オイル興業所 )  
鈴木 健太 氏 ( 新井総合施設(株) )

○20年以上従事、年齢40歳以上

小関 光治 氏 ( 株カンナ )  
市川 勲 氏 ( 株環境サービス )  
杉山耕一郎 氏 ( (一財)千葉県まちづくり公社 )  
中島 浩一 氏 ( 有)五栄工業 )  
黒林 潤一 氏 ( 株東亜オイル興業所 )  
山本 幸一 氏 ( 株東亜オイル興業所 )  
飯田 麻美 氏 ( 千葉オイレッシュ(株) )  
加藤 潤一 氏 ( 株京葉興業 )

○30年以上従事、年齢50歳以上

長谷川 敏 氏 ( 大平興産(株) )  
大塚 泰弘 氏 ( 株富澤商店 )  
伊藤 正功 氏 ( 大平興産(株) )

- ② 会長表彰として、労働安全優秀賞6事業所、労働安全特別賞2事業所、労働安全功労者賞2名及び安全標語最優秀賞1名を表彰した。

【労働安全優秀賞】 株市原ニューエナジー ( 市原市 )  
エコシステム千葉(株) ( 袖ヶ浦市 )  
株カンナ ( 市原市 )  
J&T環境(株) 千葉事業本部 ( 千葉市 )  
千代田鋳造(株) ( 柏市 )  
株日美産業 南房総エコ・プラント ( 鴨川市 )

【労働安全特別賞】 千葉美装(株) エコRCセンター ( 南房総市 )  
千葉美装(株) エコウッド ( 安房郡鋸南町 )

【労働安全功労者賞】 緒形 正明 氏 ( 株ダイセキ 千葉事業所 )  
濱崎 晴光 氏 ( 株カンナ )

【安全標語最優秀賞】 鶴丸 勝利 氏 ( 株京葉興業 )

- ③ (公社) 全国産業資源循環連合会会長表彰として、功労者1名、優良事業所1事業所及び優良従事者5名を推薦し、表彰された。

【功 労 者】 山本 隆 氏 ( 株日美産業 )

【優良事業所】 高俊興業(株) 市川エコ・プラント (市川市)

【優良従事者】 中嶋 保男 氏 (株東亜オイル興業所)

篠塚 康征 氏 (株市川環境エンジニアリング)

丸山 修 氏 (株京葉興業)

松本 和恵 氏 (千葉オイレッシュ(株))

森 和男 氏 (大平興産(株))

- ④ 環境大臣表彰として、循環型社会形成推進功労者 (産業廃棄物関係事業功労者) 1名を推薦し、表彰された。

池田美恵子 氏 (株イケダ)

- ⑤ 安全優良職長厚生労働大臣顕彰として、1名を推薦し、顕彰された。

近江 広克 氏 (株東亜オイル興業所)

## 5. 定時総会、常任理事会及び理事会等の開催

### (1) 第8回定時総会

開催日 令和2年5月27日 (水)

場 所 三井ガーデンホテル千葉

出席者 27社 29名、委任状205社、議決権行使書74社

議 事 <議案> 第1号議案 令和元年度事業報告について

第2号議案 令和元年度決算について

第3号議案 任期満了に伴う役員を選任について

以上の議案は、原案のとおり承認された。

<報告> 第1号 公益目的支出計画実施報告について

第2号 令和2年度事業計画について

第3号 令和2年度予算について

### (2) 常任理事会、理事会

事業の円滑な執行等を図るため、常任理事会、理事会を開催し、協会の運営並びに当面の諸問題等に関して協議した。

令和2年 5月 8日 (金) 常任理事会、理事会

5月27日 (水) 理事会

同 日 臨時理事会

6月24日 (水) 常任理事会、理事会

7月28日 (火) 常任理事会、理事会

9月23日(水) 常任理事会、理事会  
10月27日(火) 常任理事会、理事会  
11月24日(火) 常任理事会、理事会  
12月22日(火) 理事会  
令和3年 1月27日(水) 常任理事会、理事会  
3月23日(火) 常任理事会、理事会

## 6. その他事業

### (1) 県内視察

令和元年房総半島台風等で被災した家屋に係る家屋解体廃棄物処理業務における、災害廃棄物処理及び仮置場管理の状況を視察・研修した。

実施日 令和2年9月25日(金)

視察先 ①南房総市役所本庁東側駐車場仮置場(南房総市)

②鋸南町岩井袋野球場仮置場(鋸南町)

参加者 30名(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、バス2台に分乗して実施)

### (2) 賀詞交歓会

開催予定 令和2年1月下旬(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

場 所 三井ガーデンホテル千葉

※ 千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催

### 【重要事項】

令和2年4月1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉県知事と締結

令和2年5月25日 鋸南町災害廃棄物(損壊家屋)処理業務委託契約を鋸南町長と締結

令和2年6月1日 南房総市家屋解体廃棄物処理業務委託単価契約を南房総市長と締結

令和2年9月1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託変更契約を千葉県知事と締結

令和2年9月10日 災害廃棄物(損壊家屋)処理委託業務委託契約を鴨川市長と締結

令和2年12月21日 令和元年房総半島台風等によって発生した災害廃棄物の円滑な処理への協力・支援が評価され、千葉県知事から感謝状が贈呈



## 【 会員の変動状況 】

(令和3年3月31日現在)

| 区 分   | 期 首   | 入 会 | 退 会 | 期 末   | 増 減 |
|-------|-------|-----|-----|-------|-----|
| 正 会 員 | 4 1 4 | 6   | 1 3 | 4 0 7 | △ 7 |
| 賛助会員  | 3 6   | 3   | 2   | 3 7   | 1   |
| 計     | 4 5 0 | 9   | 1 5 | 4 4 4 | △ 6 |

|         |          |        |
|---------|----------|--------|
| (正会員内訳) | 収集運搬のみ   | 2 1 6社 |
|         | 中間処理のみ   | 3 3社   |
|         | 最終処分のみ   | 3社     |
|         | 収運・中間    | 1 4 3社 |
|         | 収運・最終    | 3社     |
|         | 中間・最終    | 1社     |
|         | 収運・中間・最終 | 4社     |
|         | 排出事業者その他 | 4社     |

## 【理事等】

(令和3年3月31日現在)

| 役職   | 氏名      | 会社名               |
|------|---------|-------------------|
| 会長   | 杉田 昭 義  | 杉田建材(株)           |
| 副会長  | 山 本 隆   | (株)日美産業           |
| 副会長  | 大 賀 実   | 高俊興業(株)           |
| 副会長  | 岩 楯 保   | (株)市川環境エンジニアリング   |
| 専務理事 | 川 嶋 博 之 | (一社)千葉県産業資源循環協会   |
| 常任理事 | 新 井 隆 太 | 新井総合施設(株)         |
| 常任理事 | 大 杉 仁   | J F Eエンジニアリング(株)  |
| 常任理事 | 高 橋 政 行 | 船橋興産(株)           |
| 常任理事 | 宮 内 美津子 | (株)ミヤウチ           |
| 常任理事 | 安 池 慎一郎 | (株)東亜オイル興業所       |
| 理 事  | 野 村 進 一 | 千葉オイレッシュュ(株)      |
| 理 事  | 平 澤 雅 彦 | 大平興産(株)           |
| 理 事  | 三 橋 謙 一 | 新日本環境整備(株)        |
| 理 事  | 加 瀬 邦 雄 | (株)ナリコー           |
| 理 事  | 池 田 美恵子 | (株)イケダ            |
| 理 事  | 大 池 秀 和 | エコシステム千葉(株)       |
| 理 事  | 保 田 優 太 | 保田産業 (資)          |
| 理 事  | 水 内 郁 夫 | (株)京葉興業           |
| 理 事  | 小 池 陽 二 | (株)タケエイ           |
| 理 事  | 吉 田 理 和 | (株)富澤商店           |
| 理 事  | 伊 藤 公 子 | 共同リサイクル(株)        |
| 理 事  | 坂 本 剛   | 太陽建設(株)           |
| 理 事  | 瀬 田 英 博 | (株)エコ・マイニング       |
| 理 事  | 宮 島 三 郎 | (一社)千葉県商工会議所連合会   |
| 理 事  | 河 井 信 明 | (一社)千葉県環境保全協議会    |
| 監 事  | 手 島 英 男 | 税理士法人 千葉中央会計事務所   |
| 監 事  | 碓 隆 司   | (株)アンカーネットワークサービス |

## 参考

### 環境保全対策基金運営委員会

環境保全対策基金は、産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理により生じる生活環境への支障を防止し、適正処理の推進に関する事業者・県民の意識高揚を促進し、並びに産業廃棄物処理業に対する理解を広めてその健全な育成を図るための財源として設置されている。運営委員会は、この基金の適正かつ効果的な運営を図るために設置されており、次のとおり会議を開催した。

#### ○第1回環境保全対策基金運営委員会

開催日 令和2年7月28日(火)

場所 三井ガーデンホテル千葉

議事 (1) 令和2年度環境保全対策基金事業の進捗状況について  
(2) その他

#### ○第2回環境保全対策基金運営委員会

開催予定 令和3年1月下旬 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

場所 三井ガーデンホテル千葉

#### 【委員】

(令和3年3月31日現在)

| 役職   | 氏名      | 所属・役職                  |
|------|---------|------------------------|
| 委員長  | 瀧 和 夫   | 千葉工業大学名誉教授             |
| 副委員長 | 田 谷 徹 郎 | (一財)千葉県環境財団 理事長        |
| 委員   | 岩 田 元 一 | (公財)産業廃棄物処理事業振興財団 専務理事 |
| 委員   | 横 山 尚 典 | 千葉県環境生活部 循環型社会推進課長     |
| 委員   | 伊 能 敬 之 | 千葉県環境生活部 廃棄物指導課長       |
| 委員   | 山 本 隆   | (一社)千葉県産業資源循環協会 副会長    |
| 委員   | 大 賀 実   | (一社)千葉県産業資源循環協会 副会長    |
| 委員   | 岩 楯 保   | (一社)千葉県産業資源循環協会 副会長    |

# 青年部会活動報告

青年部会は、処理業界の次代を担う後継者、または会社幹部として自主的な研鑽を重ねるとともに、会員の親睦を目的として43名をもって構成し、会員の増強、組織の拡大、他団体との交流及び積極的な事業実施を展開することとしていたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部会員の健康と安全を最優先に考慮する観点から、事業を縮小しての活動となった。

## 1. 組織の充実強化

青年部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議や常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。(1名加入)

## 2. 定時総会

第8回定時総会を令和2年5月29日(金)に開催し、令和元年度事業報告及び収支決算報告、令和2年度事業計画及び収支予算並びに役員を選任は原案のとおり承認された。

## 3. 役員会

役員会を6回(うちWeb開催3回)開催し、定時総会提案議案の審議及び青年部会の事業運営等について協議した。

## 4. 他都県協会との交流

### (1) 全国産業資源循環連合会青年部協議会

- ・第21回通常総会(書面決議)

### (2) 全国産業資源循環連合会青年部協議会 関東ブロック

- ・第16回通常総会(Web開催)
- ・賀詞交歓会(山梨県 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- ・幹事会

## 5. 研修会等(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

## 6. 千葉県中小企業団体青年中央会

総会、その他関連行事等に参加した。

## 女性部会活動報告

女性の視点からみた「環境」「廃棄物業界」「リサイクル」についての課題を協会に提案するとともに、部会員相互で情報交換し、互いの知識向上、親睦を図ることを目的として8名で構成している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮しての活動となった。

### 1. 組織の充実強化

女性部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議や常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。

### 2. 女性部会

女性部会を2回開催し、現在抱えている産業廃棄物問題についての話し合い、情報交換等を行った。

### 3. 他都県協会との交流

- (1) 関東地域協議会女性部会 総会（書面議決）に参加した。
- (2) 「女性部会のつどい on the Web」に参加した。